

動物用医薬品

経口用胆汁酸製剤

2023年10月（第2版）

承認指令書番号 4動薬第1820号

貯法 密閉容器

販売開始年月 2023年7月

ウルソコール酸10% <BIO>

【本質の説明又は製造方法】

本剤の主成分は、胆汁酸の一種である。利胆作用が強く、肝血流量増加作用・リパーゼ活性の促進作用がある。

【成分及び分量】

本剤1g中

有効成分	含量
ウルソデオキシコール酸	100mg

【効果又は効果】

牛：ケトーシス、肝機能減退症

魚類：魚類の肝機能減退による発育障害の予防と治療

【用法及び用量】

牛：1頭当たりウルソデオキシコール酸として2～3g（本剤として20～30g）を1日1回経口投与する。なお、症状に応じて適宜増減する。

魚類：魚体重1kg当たり1日量ウルソデオキシコール酸として6～20mg（本剤として0.06～0.2g）を飼料に混ぜて連続投与する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- （1）本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- （2）本剤は、効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- （3）本剤を魚に使用する場合には、指導機関（家畜保健衛生所、魚病診断総合センター、水産試験場等）に相談の上使用すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- （1）誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- （2）本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- （3）小児の手の届かないところに保管すること。
- （4）使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- （5）本剤は、よく振り混ぜてから使用すること。
- （6）本剤を数回に分けて使用する場合には、すみやかに使用すること。
- （7）本剤の色に異常が認められた場合には使用しないこと。

2. 使用に際して気を付けること

（対象動物に対する注意）

- （1）副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- （2）期待する治療（又は予防）効果が得られないことや思わぬ副作用が発生するおそれがあるので、本剤には、他の薬剤を加えて使用しないこと。

【製品情報のお問い合わせ先】

バイオ科学株式会社

〒779-1292 徳島県阿南市那賀川町工地246番地1

TEL (0884)42-3090

製造販売業者



バイオ科学株式会社

徳島県阿南市那賀川町工地246番地1

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報のお問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。